



五管区水路通報第6号

130項 - 144項

平成22年2月12日

本通報に使用している経度、緯度は**世界測地系(WGS-84)**に基づいています。

第 130項	紀伊水道南方		救難訓練
第 131項	本州南岸	田辺港南西方、湯崎漁港	防波堤延長工事
第 132項	和歌山下津港	外港	消波ブロック設置
第 133項	和歌山下津港	和歌山区、第1区	掘下げ作業
第 134項	和歌山下津港	和歌山区、第1区	橋梁補修工事
第 135項	阪神港	堺泉北区、第6区	揚土作業
第 136項	阪神港	大阪区、第6区	仮灯台設置
第 137項	阪神港	大阪区	船舶通航信号所一時業務休止
第 138項	阪神港	神戸区、第1区	重量物荷役作業
第 139項	阪神港	神戸区、第3区	潜水作業等
第 140項	阪神港	神戸区、第6区	起重機船作業
第 141項	淡路島	淡路交流の翼港北東方	潜水作業
第 142項	家島諸島	家島	防波堤築造工事
第 143項	四国南岸	蒲生田岬付近	浅所存在
第 144項	四国南岸	宿毛湾港	護岸補修工事

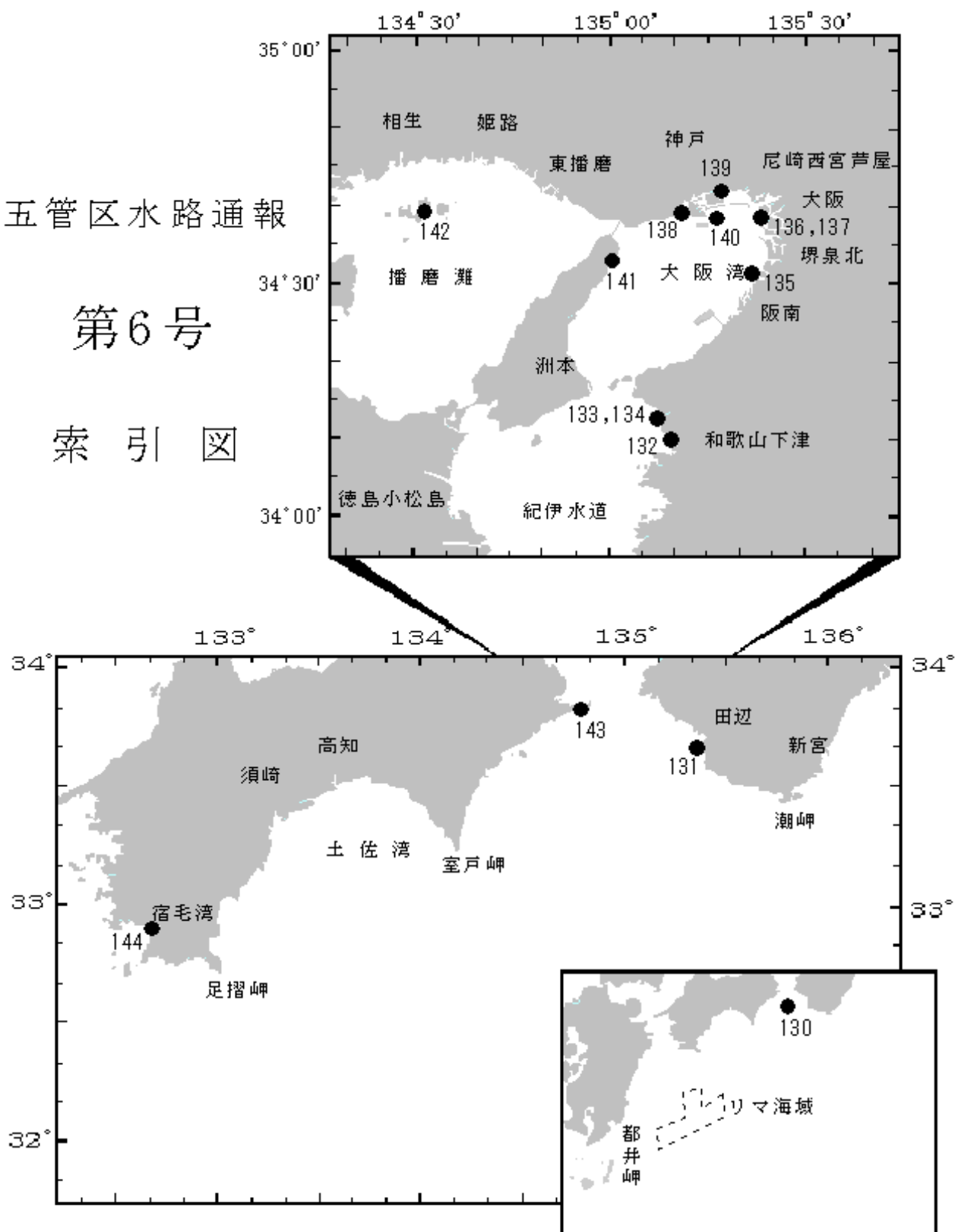
[海図の改補\(小改正\)のお知らせ\(海上保安庁水路通報第5号\(平成22年2月5日発行\)掲載分\)](#)

海 域	改正内容	該当海図	項 数	五管区水路通報の 項数
勝浦湾	灯台光達距離変更	W46(分図「勝浦湾」共)	180	21年41号926項
田辺港付近	魚礁設置	W74	181	21年50号1162項

五管区水路通報

第6号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

22年130項 紀伊水道南方 救難訓練

紀伊水道南方において、航空機による救難訓練が実施される。

期間 平成22年2月17日（予備日18日、23日）1740～1850

区域 下記経緯度線により囲まれる区域

(1) 33-27N (2) 33-42N

(3) 134-45E (4) 135-11E

備考 照明弾及びフロートライトが投下される

海図 W77（J P 共）

出所 関西空港海上保安航空基地



22年131項 本州南岸 - 田辺港南西方、湯崎漁港 防波堤延長工事

湯崎漁港において、潜水土・起重機船等による防波堤延長工事が実施されている。

期間 平成22年3月31日まで 日出～日没

区域 33-40-38N 135-20-25E 付近

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W74

出所 田辺海上保安部



22年132項 和歌山下津港 - 外港 消波ブロック設置

五管区水路通報21年39号866項削除

和歌浦漁港において、消波ブロックが設置された。

設置位置 下記2地点を結ぶ線上(幅10m)

(1) 34-11-04.7N 135-09-46.5E (防波堤先端)

(2) 34-11-03.9N 135-09-50.6E

海図 W1143

出所 和歌山下津港長



22年133項 和歌山下津港 - 和歌山区、第1区 掘下げ作業

中ふ頭北方において、グラブ船等による掘下げ作業が実施されている。

期間 平成22年3月17日まで 日出～日没

区域 34-12.9N 135-08.6E 付近

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W1150

出所 和歌山下津港長



22年134項 和歌山下津港 - 和歌山区、第1区 橋梁補修工事

港橋において、橋梁補修工事が実施される。

期間 平成22年2月15日～平成22年7月28日 0800～日没

区域 34-13-09N 135-08-54E 付近

備考 港橋に吊足場が設置される為、橋の高さ(可航高)が部分的に約1.5m低くなる

海図 W1150

出所 和歌山下津港長



22年135項 阪神港 - 堺泉北区、第6区 揚土作業

泉大津沖埋立処分場北側において、作業船による揚土作業が実施されている。

期間 平成22年3月24日まで 日出～日没

区域 34-31-53N 135-22-46E 付近

備考 作業区域内にオイルフェンスが設置される

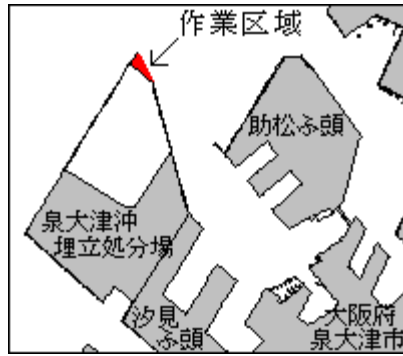
作業船アンカー位置明示用の浮標が設置される

オイルフェンス位置明示用の黄色灯付浮標が設置される

作業中は警戒船が配備される

海図 W1110(JP共)

出所 阪神港長



22年136項 阪神港 - 大阪区、第6区 仮灯台設置

下記灯台の建て替え工事に伴い、現灯台は撤去され至近(約5m)に仮灯台が設置される。

期 間 平成22年2月22日～3月4日

1 大阪常吉防波堤灯台(灯台表第1巻3597.1)(34-40.5N 135-24.3E)

2 大阪北港北灯台(灯台表第1巻3596)(34-40.4N 135-24.2E)

備 考 灯質及び光達距離は現灯台と同一である

仮灯台は灰白色のやぐら形である

工事の進捗状況により期間が変更されることがある

海 図 W123(JP共)

出 所 五本部交通部



22年137項 阪神港 - 大阪区 船舶通航信号所一時業務休止

下記船舶通航信号所の電光表示板は、システムメンテナンス等のため一時休止される。

期 間 平成22年2月27日、28日(予備日3月1日～3日)0930～1700

1 大阪内港船舶通航信号所(灯台表第1巻8108.04)(34-38.3N 135-23.9E)

2 大阪南港船舶通航信号所(灯台表第1巻8108.03)(34-37.2N 135-24.0E)

備 考 電光掲示板の消灯及び試験点灯が実施され、表示事項が通航の現状と異なる

海 図 W123(JP共) - W1146(JP共)

出 所 五本部交通部

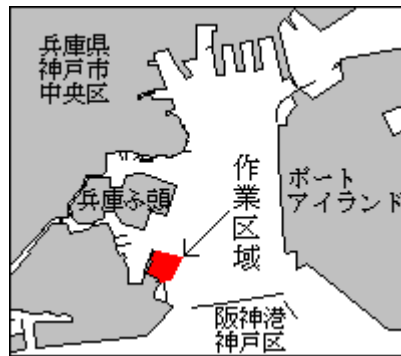


22年138項 阪神港 - 神戸区、第1区 重量物荷役作業

三菱重工業前面海域において、起重機船による重量物荷役作業が実施される。

期 間 平成22年2月23日(予備日24日～27日)日出～日没

区域 34-39.4N 135-11.1E 付近
 備考 起重機船のアンカーワイヤーの海面下5mの位置を示す橙色浮標が設置される
 作業中は警戒船が配備される
 海図 W101A(JP共) - W101B(JP共)
 出所 阪神港長



22年139項 阪神港 - 神戸区、第3区 潜水作業等

五管区水路通報22年5号112項削除

東神戸航路西方において、潜水土・クレーン付台船による係留設備の整備作業が期間を変更して実施される。

期間 平成22年2月18日(予備日19日、20日) 日出～日没

区域 34-42-20N 135-17-17E 付近

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W101A(JP共)

出所 阪神港長



22年140項 阪神港 - 神戸区、第6区 起重機船作業

神戸中央航路東方において、起重機船等による神戸波浪観測塔の改修作業が実施される。

期間 平成22年2月18日～3月19日 日出～日没

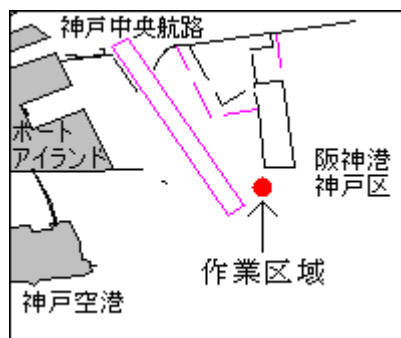
位置 34-38.8N 135-16.6E 付近

備考 起重機船のアンカー位置を示す浮標が設置される

作業中は警戒船が配備される

海図 W101A(JP共)

出所 阪神港長



22年141項 淡路島 - 淡路交流の翼港北東方 潜水作業

淡路交流の翼港北東方において、潜水土・作業船による環境調査が実施される。

期間 平成22年2月20日、21日（予備日2月22日～3月15日）日出～日没
区域 34-33.6N 135-01.0E 付近
備考 作業中は警戒船が配備される
海図 W131（JP共）
出所 神戸海上保安部



22年142項 家島諸島 - 家島 防波堤築造工事

家島網手地区において、潜水土・ガット船による防波堤の基礎築造工事が実施される。

期間 平成22年2月15日～5月15日（予備日を含む）
区域 34-39-51N 134-31-36E 付近
備考 作業中は警戒船が配備される
海図 W1113
出所 五本部海洋情報部



22年143項 四国南岸 - 蒲生田岬付近 浅所存在

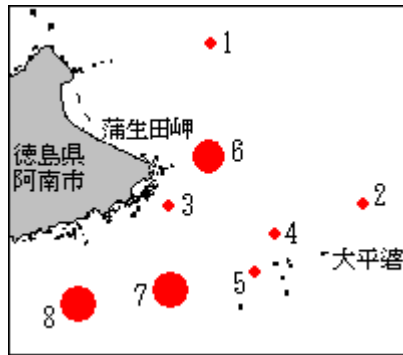
五管区水路通報22年5号124項削除

最近の測量によれば、蒲生田岬東方において浅所（底質：岩）が存在する。

区域 下記8地点

- (1) 33-50-33N 134-45-17E（最浅水深：約15.5m）
- (2) 33-49-55N 134-46-01E（最浅水深：約 8.0m）
- (3) 33-49-53N 134-45-05E（最浅水深：約 5.5m）
- (4) 33-49-48N 134-45-35E（最浅水深：約 7.0m）
- (5) 33-49-39N 134-45-29E（最浅水深：約 8.5m）
- (6) 33-50-06N 134-45-16Eを中心とする半径120mの円内海域（最浅水深：約 4.5m）
- (7) 33-49-35N 134-45-06Eを中心とする半径160mの円内海域（最浅水深：約14.5m）
- (8) 33-49-30N 134-44-43Eを中心とする半径150mの円内海域（最浅水深：約14.5m）

海図 W1104
出所 五本部海洋情報部



22年144項 四国南岸 - 宿毛湾港 護岸補修工事

池島岸壁において、潜水土・クレーン車等による護岸補修工事が実施されている。

期間 平成22年3月22日まで 日出～日没
区域 32-55-11N 132-40-42E 付近
備考 潜水作業中は警戒船が配備される
海図 W 1 2 3 7 (分図「宿毛湾港」共)
出所 宿毛海上保安署

